



ハーモザイム

レタス

福島県（2016年）

試験場所：福島県白河市

作物・品種名：レタス（加工用）

処理：1000倍希釈

品種名不明

栽培環境：

定植

生育期

収穫

9/26

12/8

散布

調査

試験結果

ハーモザイム散布によるレタスの生育評価

① 活着不良のレタス苗に1回葉面散布



- 生育は遅れたものの通常の生育に回復。通常、レタスは活着に失敗すると外葉も収穫物も小さいが、正常品と同等になった

② 生育中に3回葉面散布

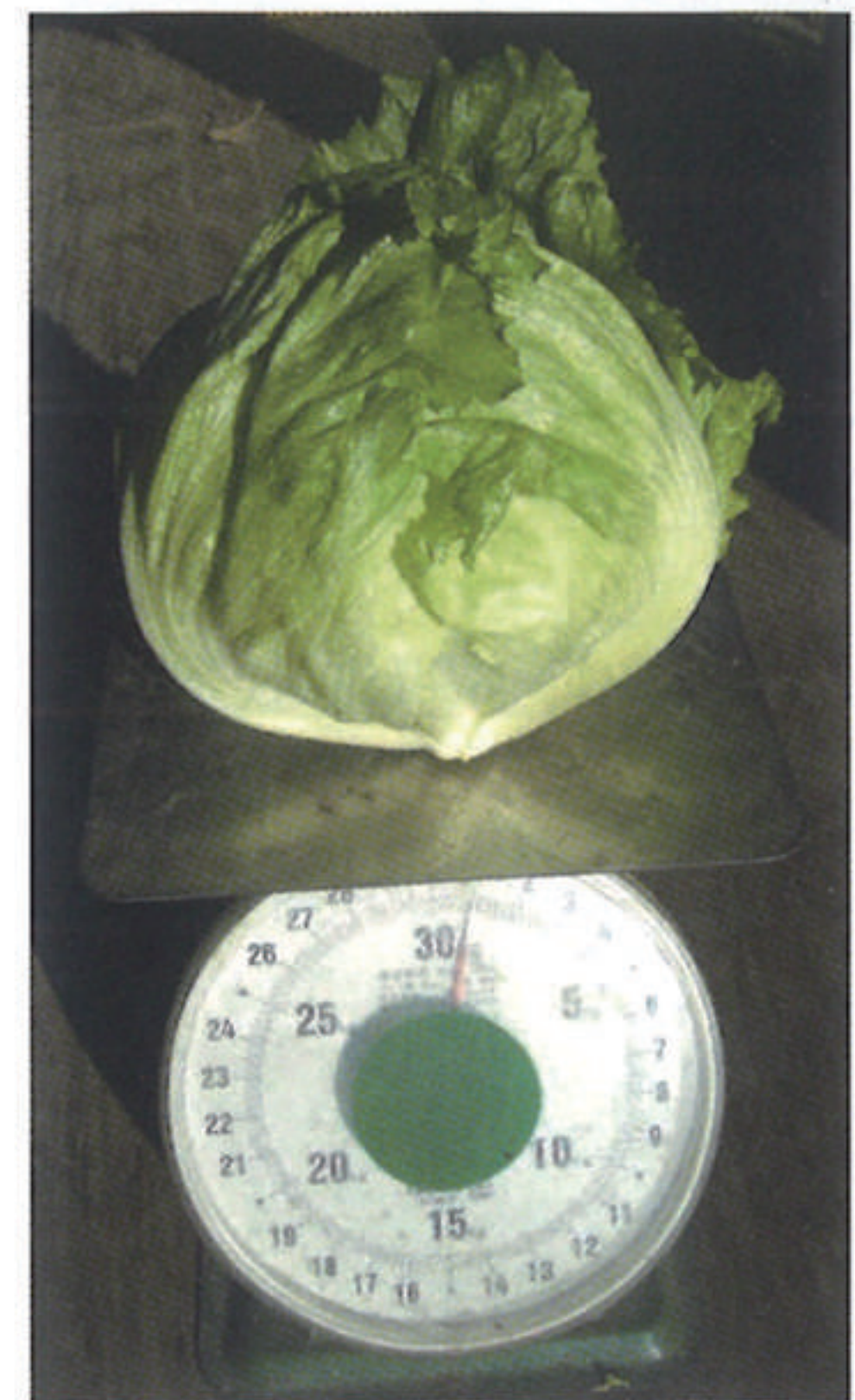


- 結球期に入ってから散布は、形状（丸まり具合）が悪くなる可能性がある

③ 生育中に2回葉面散布



- 大玉（3Lサイズ）でよく締まった高品質のレタス。葉が厚く照りも良好



ハーモザイム2回散布(B区)の収穫物

- ハーモザイムは生長の遅れを取り戻し、活性化する効果がある
- 高品質で大型のレタスを作るためには、外葉を健全に作ることが重要
- 定植後から結球開始期までの反復散布（2～3回）が優れている